

収録 1. 文珍さんの落語的見聞録「キャッシュレスの『時うどん』は」

後戻りができなくなったデジタル時代 一番大切なのはルールと知恵かと 文珍さん
神戸新聞 2023.11.16. 文珍さんの落語的見聞録より

文 化



2023年(令和5年)
11月16日
木曜日

神戸新聞社
〒650-8571 神戸市中央区東川崎町1-5-7
電話 (078) 362-7000
報道部 7049 文化部 7044
経済部 7094 販売部 7066
運動部 7063 事業部 7086
株 主 7047 広報部 7081
写真部 7047 印刷部 7081
読者本誌対策センター
078-362-7058
月～金 10～17時 (土日祝休み)

最近の天気は理由がわからんくらいにコロナと変わ。つい先日まで冷房費がかかったが、いきなり暖房費が必要だ。この間、暑い暑いと言っていたのは何だったんだろう。

先週の日曜日、実家、丹波篠山に戻る途中、大阪府豊能郡の天王の峠には雪が積もっていた。夏からいきなり冬。秋はどこへ行った？ 紅葉の上を歩くと、珍しい景色だった。あわてて灯油を買いに走ると、これが

落語的見聞録

文珍

神戸新聞



値が高い。仕方なく冬のコートで厚着をして馬道を散歩している。熊に間違えられたりしかなない。

山に食べ物が少ないので、冬眠前に人家にまで熊がやって来て困るという。東北や北海道の知事さんたちが国の環境省に捕獲や駆除のために「指定管理鳥獣」に熊を追加して資金を何とかしてほしい、との報道をニュースで見た。人間との共生はなかなか難しい。

先日実家の近所で、眼の曲がった人が道の端を歩いてゆく。熊だろう、同じ地域の人ならわかるはずなのに……と見送っていると、お尻が赤い。あつ／＼や／＼鹿がいる。猪がいる。田舎はのんびりするけど、鳥獣の被害は頻れる。街で、都市部に戻ると、街にもた々さんの「ケモノ」がいる。スマホなるものができて、誰でもネットで配信可能だ。平たく言えば、誰でもテレビ局のように映像を送ったり、見たりできる。すると「私人逮捕」なんてという投稿をする人がいて、一般人を不審者や容疑者と決めつけ拘束したり

追跡したりする。その動画をSNS上に投稿し、再生回数が増えれば、広告費で儲けるといふ。これまた、難儀ななあ。なのである。スマホを使わない私は、若い人、いや、年配の方々でも食事や買い物をして○ペイとかで決済をさせるのをチラ見しながら、それ便利やけど手数料きつとかかかって、店が負担したら価格に上乗せするやろ……と、不思議で仕方がない。

キャッシュレスの時代になれば、落語「時うどん」ができなくなる。一杯十六文の時うどんを一文定りないので、餓を払うのに「二つ、二つ……いま何時？」「へへ、九つ」「十一、十一……これがない。ほな払うで」「へへ」「ペイ、二ペイ」「林家三平ノ、ドロースイマセン」。そんな時代になるんかい？

鳥獣との共存も難しいが、スマホとの共存も難しい。いずれにしても後戻りができなくなったデジタル時代、一番大切なのは、ルールと知恵か……と。

(かつら・ぶんちゃん「落語家」) Ⅱ 次回回は12月21日 Ⅱ

キャッシュレスの「時うどん」は

球温暖化の影響が誰の目にも見え、また、生活をも脅かす厳しい時代に。年寄りには右往左往。

「自分の身は自分で守れ」と言われても……。また、スマホ・パソコンの世界もますます危ない世界に。

でも慣れて使わないと生活ができない。そんな中、スマホは年寄りには不思議なことが多すぎる。

お店もATMや通信器にすごいお金を投入したのに、ATM操作より、店頭での現金払いが高くつくという。年寄りの味方と思っていた郵便局まで、現金で窓口の人とやり取りすると手数料がいる。

「キャッシュレス ATMで操作やと手数料無料」と窓口嬢がいう。また買い物もアマゾンほかスマホを使って、通信販売の方が安い」という。でもそこには悪魔がいる。

年寄りには「スマホの番号を押せ」といわれても指がまっすぐ動かん。

ネットでスマホのボタン間違えて押したら、「チャリン」といって「入金完了」の表示。はいそれまでと。

ならば お店でスマホ出して、ポイントカードも出して、店の人が言うままボタンを押せば、

「ほほっ ポイントもついて 安い」でもどこかに悪魔が潜んでいる。

「一番大切なのはルールと知恵」といわれてもなあ……。と。

そのうち色々ボタン押して、ほっといたらばけつを握るような気も……。スマホへの好奇心はほどほどにそれにしても文珍さん 危ない話よく知ってるなあ。

「キャッシュレスの『時うどん』お見事」と。文珍さん いい勉強になりました。

2023.11.16. 文珍さんの「時うどん」の話を読んで Mutsu Nakanishi